

2014年6月5日

今年1月オープンの新コンセプトスーパーマーケット 体験型が奏功 「Oisix CRAZY for VEGGY アトレ吉祥寺店」 好調 お客様数 約1.4倍、お客様あたり単価 約1.3倍に

有機や特別栽培の農産物などの安心食品を提供するオイシックス株式会社(東京都品川区、代表・高島宏平、<http://www.oisix.com/>)が1月24日(金)にオープンした3店舗目の実店舗「Oisix CRAZY for VEGGY (オイシックス クレイジー フォー ベジュー)アトレ吉祥寺店」(東京都武蔵野市、「JR 吉祥寺駅」直結)が好調です。開店4ヶ月経った現在のお客様数(レジ通過数)は、開店後1週間に比べて約1.4倍に増えており、お客様あたりのご購入単価も約1.3倍となっています。

■好調の要因

好調の背景には、今回新しく取り入れた“体験型”のコンセプトが奏功し、新しいお客様を増やしながらいピーターのお客様も獲得できていること、当社の青果の特徴やこだわりへの理解が進み、青果の売上げが伸びていることがあると考えています。



①初展開のデリで新しいお客様との出会いを創出

当社のインターネット事業のお客様は、30～40代の既婚女性を中心です。しかし、「野菜を手軽に体験する機会」として新しく展開した「デリ」には、これまでのターゲット層以外にも、10～20代の若い女性や高齢の方の来店も多く見られます。食材販売だけの形態では提供できなかった、少量を試せる、イートインで使える、調理しない人でも持ち帰れる、という価値により、新しいお客様との出会いを作ることができています。

②体験型の青果販売で、青果売場のリピーターに

青果売場では、野菜の鮮度維持のため低温(3℃程度)に保ったオイシックス独自の“エクストラフレッシュルーム”で薬物野菜を販売するなど、商品の特色を体験的に知っていただける工夫をしています。また、不定期に店頭で生産者を招き、「作った人の顔が見える商品」をフェイストゥフェイスで体験していただいています。こうした工夫から、当社の青果の特色やこだわりを深く知っていただき、繰り返し通ってくださるお客様の姿が増え、青果の売上げにつながっているのではないかと考えられます。

③エンターテインメントの要素で、ロコミしたくなる、繰り返し来なくなるお店に

店舗には、実際に畑で使われていたトラクターや豚・牛のオブジェなど、産地を感じられる内装の工夫をしています。トラクターに子どもが乗って写真を撮ったり、イートインテーブルに寄り添う豚のオブジェと一緒にランチを楽しんだりする様子が見受けられます。これまでのスーパーマーケットにはなかった“エンターテインメント”性で、お客様がSNSを通じてロコミをする、楽しいからまた訪れたくなる、という良い流れを生み出しているのではないかと考えています。

本リリースへのお問合せ

オイシックス株式会社 上堀 宇花(カミホリ ウカ)・大熊 拓夢(タクム)

TEL:03-5793-1207 FAX:03-5447-2689

E-mail: kamihori-uka@oisix.co.jp okuma@oisix.co.jp

■吉祥寺店の特徴

吉祥寺店では、既存の店舗と異なる“体験型”のコンセプトを新たに取り入れました。

①鮮度を感じられる仕掛け

野菜の鮮度維持のため低温(3℃程度)に保ったオイシックス独自の“エクストラフレッシュルーム”や、貯蔵することで美味しくなるタイプの食材を保存する“ヴィンテージベジルーム”で、野菜の特徴を知り、鮮度を感じながら買い物できる工夫をしています。

②都会の中で産地とのつながりを感じられる仕掛け

展示されている本物のトラクターや牛・豚のオブジェなどで、都会にいながらにして産地を感じられます。

③コンセプトが「野菜がまんなか」、初展開の“デリ”

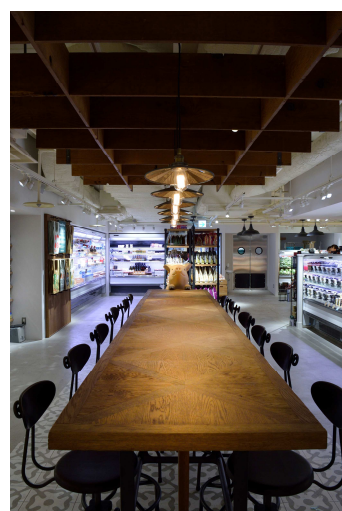
野菜の美味しさを味わうことを考えた、野菜が主役の“デリ”を初展開し、20席以上のイートインスペースもご用意しました。恵比寿店でも人気の「選べるサラダ」は、30種類程度の野菜から、10万通り以上の組み合わせで好みに合わせてご購入いただけます。



葉ものを中心に販売する“エクストラフレッシュルーム”



実際の農場で使われていた“トラクター”で産地とのつながりを実感



店内イートインスペースは、豚のオブジェが見つめていて人気



EC サイトでも扱う、安心・安全な新鮮野菜や伝統野菜がマーケットのように並ぶ



デルリの定番メニューは、20種類程度のデリから自由に選べる「選べるデリ」

オイシックスの店舗展開について

当社は「より多くの人の豊かな食生活の実現」を掲げ、2000年より食品ECサイト「Oisix」を運営しており、購入経験者数は100万人を超えています。しかし、自然食品のニーズはあるものの、インターネットのチャンネルだけではサービスを利用できず、不便を感じるユーザーもいます。また、ネットと店舗両方あることで効果的な認知拡大や販売促進などのシナジーも見込めるため、2010年より店舗展開を開始しました。直営店が、恵比寿三越、二子玉川東急フードショー、「Oisix CRAZY for VEGGY アトレ吉祥寺店」の3店舗となりました。さらに、東急ストアと共同で東急ストアの中に「Oisix専用コーナー」を開設し、現在9店舗で展開をしています。

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社(代表:高島宏平)は、「子どもに安心して食べさせられる食材」をコンセプトに、有機・特別栽培野菜、無添加加工食品など多様な食品と豊かで楽しい食生活に役立つ情報を、オンラインサイト「Oisix (おいしっくす)」(<http://www.oisix.com/>)にて提供する事業を2000年6月より行なっています。また、2010年11月から初の店舗事業を開始しました。

本リリースへのお問合せ

オイシックス株式会社 上堀 宇花(カミホリ ウカ)・大熊 拓夢(タクム)

TEL:03-5793-1207 FAX:03-5447-2689

E-mail:kamihori-uka@oisix.co.jp okuma@oisix.co.jp